

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
水質科
平成12年5月1日 第5報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	870		
(黄鞭) <i>Dinobryon bavaricum</i>	320		
(黄鞭) <i>Pseudokephyrion gallicum</i>	20		
(黄鞭) <i>Chromulina sp.</i>	40		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	20		
(黄鞭) <i>Pseudopedinella sp.</i>	10		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	57		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	10		
(渦) <i>Peridinium berlinense</i>	30		
(渦) <i>Peridinium penardiforme</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	60		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	140		
(み) <i>Trachelomonas oblonga</i>	10		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus var. mirabile</i>	20		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	1280	79.2	87.3
(珪) 珪藻綱	67	4.1	1.7
(渦) 渦鞭毛藻綱	40	2.5	1.3
(褐) 褐色鞭毛藻綱	200	12.4	9.6
(み) みどり虫藻綱	10	0.6	0.1
(緑) 緑藻綱	20	1.2	0.1
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	1617	総体積	1.31E+06
種類数	14	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は *が第1優占種、 *が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

動物プランクトン

第1優占種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Polyarthra vulgaris</i>	320

第2優占種	個体数 (個体/l)
繊毛虫類 <i>Tintinnopsis cratera</i>	320

* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

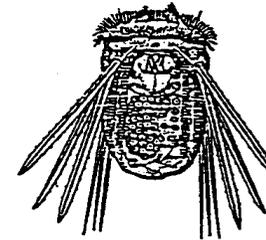
植物プランクトン第1優占種



Uroglena americana
(ニセクスダマヒゲムシ)
黄色鞭毛藻類

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

動物プランクトン第1優占種



Polyarthra vulgaris
(ハネウデワムシ)
輪虫類

体は四角く、横に鳥の羽状の付属物が4ヶ所付いている。前部に2本の触角がある。

コメント:

植物プランクトンはウログレナが最も多かった。群体数は2群体(大1、小1)であった。平成10年度からのウログレナの出現状況はグラフのようになった。本年度は出現がやや遅いと考えられる。

ウログレナの変動

